

八幡坂の歩み

長崎県立佐世保北中学校・高等学校

第2号

令和8年6月30日

Polaris Month がやってくる

教頭 高比良 周一

この3か月間、佐北では体育祭や高総体、市中体、さらには定期考査と、大きな行事が毎月のように続き、生徒の皆さんは慌ただしくも充実した日々を過ごしてきたことでしょう。定期考査が終わると、野球部の県大会、吹奏楽部コンクール、県中総体、インターハイなど、大切な勝負を控えている人たちもいます。出場するみなさんの熱い戦いを期待しています。高校3年生にとっては、いよいよ受験勉強の天王山と言える夏ですね。しっかりと受験勉強に向き合ってほしいと願っています。

1学期が終わると、みなさんの多くは、少し落ち着いた時間を過ごせるのではないのでしょうか。夏休みは、改めて自身の学校生活を見つめ直し、今後の自分の在り方を考える良い機会です。

本校では「二兎を追う」姿勢を大切にしています。行事のない8月は、慌ただしかった1学期には挑戦できなかったことに取り組む時間がたっぷりあります。「Polaris Day」ならぬ「Polaris Month」です。自ら考え行動する力を伸ばす絶好の機会です。ぜひ積極的に新しいことにチャレンジしてください。

ホームページでも紹介している「サキタ・キラリ～北辰の輝き」では、「二兎を追う」佐北生のキラキラした姿を紹介しています。私は佐北に赴任して2年目になりますが、実に多くの佐北生が主体的にチャレンジする姿に、この1年間ずっと驚かされてきました。いろんな世界に飛び込んでみよう、まだ見ぬ人たちに会ってみよう、新しい体験をしてみようとする佐北生がたくさんいて、その姿に触発されて新たな挑戦へと踏み出す生徒が次々と生まれていく。佐北にはそんな広がり「文化」として根付いていると感じています。

とは言え、いったい何にチャレンジすればいいのか分からないし、自分はどんなことに向いているの分からないから、なかなか一歩が踏み出せないという人もいます。中高生のみなさんの毎日は、自宅と学校と、その通学路で完結することがほとんどです。それ以外の世界に足を踏み入れて、新たな経験をすることで、今まで知らなかった自分の一面に気づくことができるかもしれないし、これまで考えてもみなかった「目標」を持てるかもしれません。

学校では、Teams や教室・廊下の掲示板などを通じて様々な「チャレンジ情報」を発信しています。今後予定されているイベントについても紹介していきますので、ぜひ確認してください。「チャレンジ情報」は学校外でも色々な場所にあふれているので、自ら情報を取りに行く姿勢も大切にしてください。

2学期になって、佐北生がこの夏にどんな輝きを見せてきたのか知ることを、今からとても楽しみにしています。

学校 HP



↑
画像をタップすると
リンクからご覧になれます

公式 instagram

